

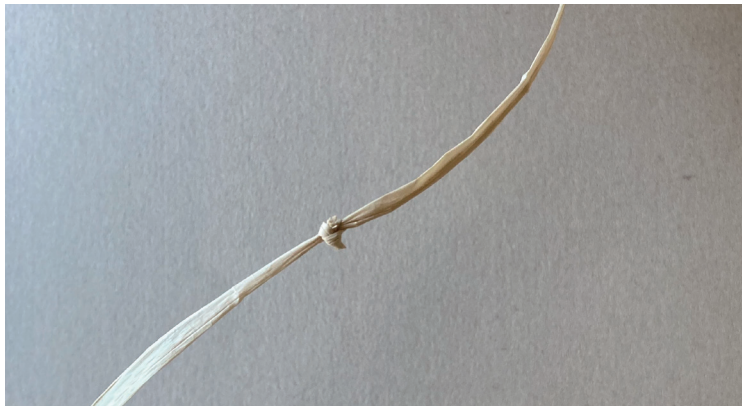
Introduction

KNOT raffia

ラフィアはラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、とても丈夫です。

KNOT raffia は長さや幅が違うラフィアを1本1本手作業で繋ぎ合わせ糸状にしたラフィアです。

天然のラフィアは使うほどにラフィアに含まれる樹脂によって艶と柔らかさが増していきます。



キットの内容



KNOT raffia 100g



- レザー
- レザーワッシャ ×2
- ギボシ金具 ×2



- かぎ針
- とじ針
- 段目マーカー
- QR コード



ブレード底



SIZE:

W20cm×H30cm×D20cm (底部)

KNOT raffia 100g

編み図記号

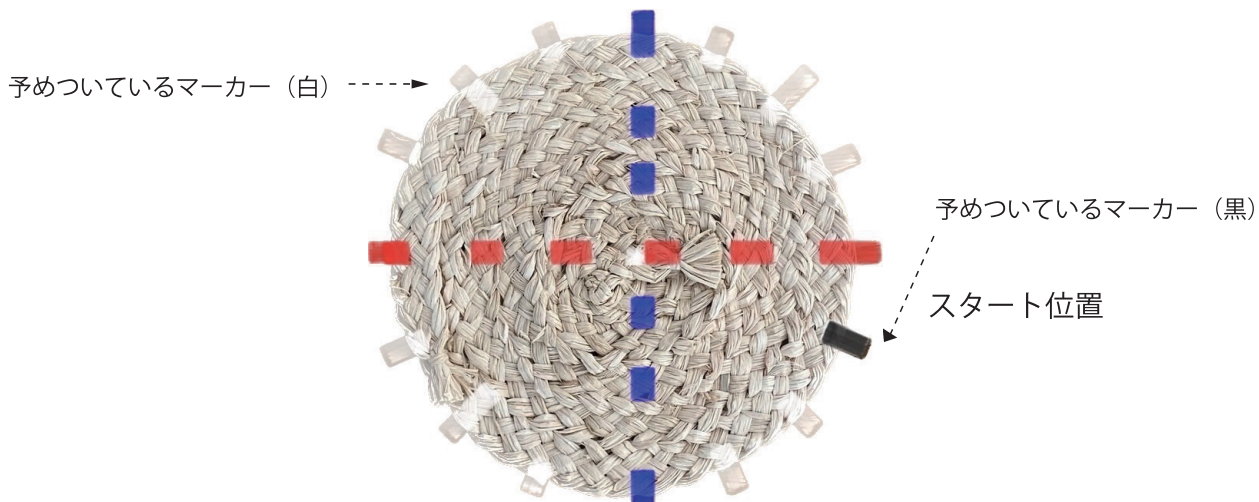
- くさり編み
- × こま編み
- 引き抜き編み
- ▽ 糸を付ける
- ▲ 糸を切る

STEP1

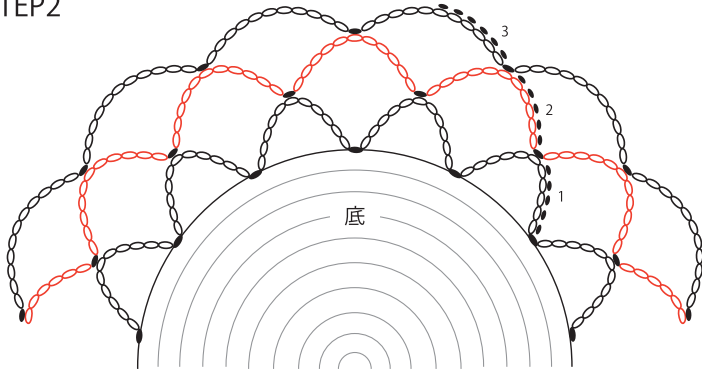
ブレード編の底に 16 個のマーカールを付けます (予め 2 つはついています。図のような間隔で残りのマーカールも付けてください。目の数に関係なく、見た目で等間隔になるように付けます。黒いマーカールがスタート位置です。

■ 収納時折り曲げライン

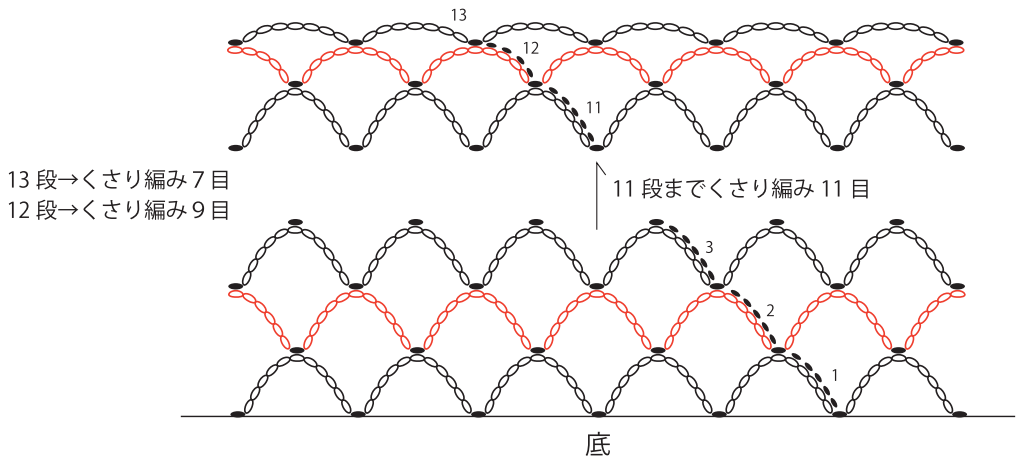
■ 金具付け位置ライン



STEP2



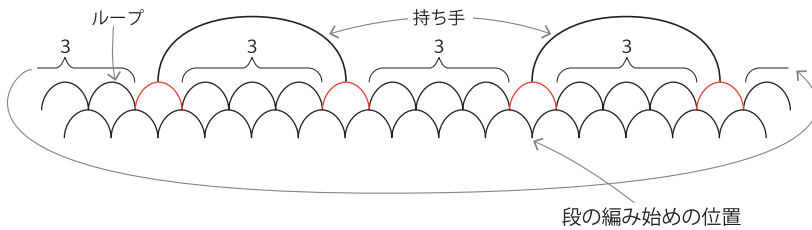
1 段目→くさり編み 11 目のループ



13 段→くさり編み 7 目
12 段→くさり編み 9 目

↑ 11 段までくさり編み 11 目

底



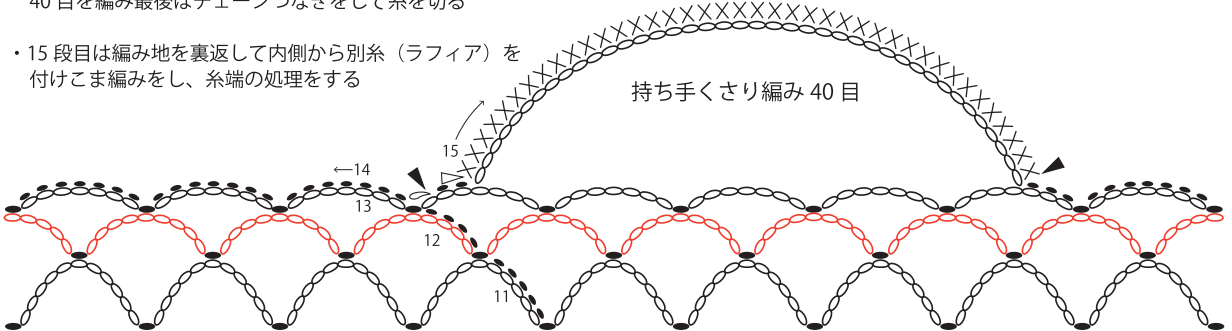
持ち手の取り付け位置

段の編み始めの位置

- 14 段目は引き抜き編みと持ち手付け位置にくさり編み 40 目を編み最後はチェーンつなぎをして糸を切る

- 15 段目は編み地を裏返して内側から別糸 (ラフィア) を付けこま編みをし、糸端の処理をする

持ち手くさり編み 40 目





レザー / 金具取付位置

ギボシ（金具）はラフィアの編み目と編み目の間ではなく、抜けにくいように編み目を割るようにして取り付けてください。ギボシの裏側にはギボシが抜けないようにレザーワッシャーを間にかませます。レザーは固定しない方の穴には切れ込みが入っています。

